小樽商大緑丘新聞
発行所
小樽商科大学緑丘新聞会
小樽市緑町五丁目番外地
TEL㊀1101
購読料 半年 100円 一年 200円

KEEP YOUR EYES GOOD
シリコン処理 レンズ"クリーナー" 東芝電機㈱ 入荷
永晶堂眼鏡店
花園町大通
TEL 1249

原子戦争準備反対デモ

堂々四百六十名参加

市民に多大の共感を呼ぶ

五月十七日午後一時半の"万三千の学生と共に茶やでも四百六十名に及ぶ学生が立上り"クリスマス島水爆実験禁止反対""核兵器の製造禁止""核兵器の使用禁止"の三つのスローガンの下に緑丘校舎をデモ行進した。

この日定刻より約三十分遅れ一時五十分より図書館で抗議集会が開かれ、「国際学術の旅」を合唱後中村自治会長より"平和を守って行くのは大国の力の前ではなく大衆の力である。イギリスのクリスマス島での実験が強行されたが以上全国の学友と共にデモをもって抗議たえようではないか"と力強い挨拶があった。続いて来賓祝辞に入り商大小樽支部、国鉄小樽支部、社会党小樽支部、婦人団体連絡協議会代表の順に壇上に立ち、日本のうえでまだ、学生さんはもっとうるさい発言をして平和な社会をつくらなければならない"と激励の言葉を述べた。

次に学生代表として"核兵器の製造禁止""核兵器の使用禁止""核兵器の実験禁止"の三つの目標のために原水爆には断固反対しよう"との挨拶があり、教授会

宿命の教授不足

匠代学長苦心の跡

写真は46年の本学カリキュラム編成を協議する匠代学長

貧困を予言した苦さん

昭和十年、匠代学長の後をうけて三代目学長に就任した商業概論（当時書誌調査員）は早くも学生代表を集めて次のように訴えた。

「本校は現在優秀な教授団を有しているが十年後には田舎学校になってしまわなくてはならない。財政ならば必要の場所に必要の金額しか使用されないからは十二校からは十二校に一人という割合である。然るに優秀なる教授は地方より都会に集まる傾向があり、本校の如きは最も不利な地位にある。」

職員の退屈を防ぐ高商クラブ

会は創設以来、学生と教授団を有機的結合体たらしめんとして、教授団と学生との懇親機関として、学生課外活動の指導、奨励、学術講演会、研究発表会、学生の厚生施設の充実等を目的として